

キャラクター分析からみる推し活

－ 『【推しの子】』を通して－

本研究は、近年若者を中心に「推し活」の人气が高まり普及するようになった現代社会において、なぜ人々は推し活を行うのか、また推しキャラクターに対してどのような感情を抱き「推す」という選択肢を選ぶのかをキャラクター分析を踏まえ考察していく。多種多様なジャンルの推し活が存在するが、本研究では2次元のキャラクターへの推し活に焦点を当て、その中でも老若男女問わず様々な年代で知名度があるとされる『【推しの子】』を対象にした。先行研究では、推し活を行うことで、身体や精神的健康に好印象を与えることが明らかにされた一方で、過度な推し活は経済的負担や推しへの依存に繋がる場合もあることが判明した。

そこで本研究では、『【推しの子】』という作品の推し活を行う際に推すキャラクターや推し方によってどのような差異が生じるのか、推しから受ける影響や推し活の方法にはどのようなものがあるのかを明らかにする目的で行われ、大学生を中心にアンケート調査を実施した。

その結果、以下の3点が明らかになった。1つ目は、憧れの感情を抱くキャラクターは必ずしも自身の性別と同じ同性のキャラクターに限定される訳ではなく、異性のキャラクターであっても憧れの存在になり得ることが判明した。2つ目は、『【推しの子】』という作品の中でも特に重要視される星形の目のキャラクターの方が内面的特徴よりも外見的特徴が好きな理由に挙げられる傾向が強いことが読み取れた。3つ目は、推し活を行う目的が精神的健康や充実感を得るためであるということが示唆された。

今回の調査は、比較的始めやすい推し活を中心に行っていたので、よりお金をかけた推し活やイベントなどに積極的に参加している推し活を行っている人にも焦点を当て比較を行いたい。また、日常生活の中に生じる推し活についても研究を行い、従来よりも身近な存在になった推し活の流行についても研究を深めたい。